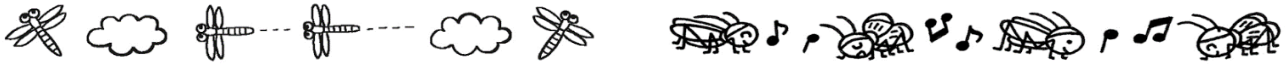


2024年度 9月号

はやしクリニック
キッズ・ケアルームだより

はやしクリニック キッズ・ケアルーム
町田市忠生 2-29-22
TEL 042-793-3722
<http://www.hayashi-clinic.jp>

9月とはいえ、まだまだ夏を思わせる暑い毎日です。秋の匂いや心地よい風を感じられる日が待ち遠しいですね。夏の疲れが出てくる時期なので、栄養・睡眠をたっぷり摂りましょう。8月のキッズ・ケアルームでは、手足口病、ヘルパンギーナ、感冒などで52名のご利用がありました。



発熱と解熱剤

お子さんが熱を出して、高熱になってしまったら、どうしたらいいのかしら…と不安になりますね。

発熱は体の防御反応で、熱を出してウィルスや細菌から身を守っているのです。

解熱剤 = 熱を下げる薬 ではありません。解熱剤は一時しのぎです。

解熱剤は熱によるつらさ（食べられない・眠れない・頭や体が痛いなど）を軽減するための薬で病気を治す薬ではありません。

<解熱剤を使う前に>

- ・顔が赤く、高熱になったらまずは、クーリングしましょう。
- ・服を脱がせて、太ももの前側の付け根、脇の下、背中の上半身を露出させてください。
- ・体が震えていたら、服を着せてあげましょう。「暑い！！ 寒い！！」が言えるようになったら言う通りにしてあげましょう。

<解熱剤を使う目安>

- ・体温が目安ではなく、クーリングをしても顔が真っ赤で辛くて眠れないとき。
- ・小さなお子様では、夜中に耳を痛がった時に「痛み止め」として。

★解熱剤を使いすぎると高熱が長引いてしまうことがあるので、解熱剤に頼り過ぎないようにしましょう

発熱への対応は、はやしクリニックHP→困ったときは→発熱への対応のヒントをご覧ください

はやしクリニック キッズ・ケアルームでは、災害時の対応として災害用伝言ダイヤルを活用することになりました。

安否確認の方法 まずは、当保育室（042-793-3722）へ電話連絡を！

繋がりにくい時や停電の時は・・・災害用伝言ダイヤル171の再生をお願いします。

- ① 「171」をダイヤル ② 再生「2」をプッシュ ③ 当保育室の電話番号042-793-3722を入力
- ④ 「1」で伝言の再生 *繰り返し再生は「8」 *次の伝言の再生は「9」
- ⑤ ガイダンスが流れるので「3」をプッシュし、保護者様の状況を録音してください
- ⑥ 状況確認後、保育室または避難先までお迎えをお願いします。 *繰り返し再生は「8」
*次の伝言の再生は「9」

お問合せは、はやしクリニック キッズ・ケアルーム 042-793-3722 まで